

[表面]

## ボランティア活動に行く前にお読みください！

1) ボランティア活動の心得 依頼者の気持ちを尊重してください。相手によって望んでいることは違います。自分本意ではなく、相手に無理強いしないように活動してください。

### 2) 活動する時の注意

●依頼者のお宅／避難所に着いたら

「日田市災害ボランティアセンターの紹介で来ました」と伝え、依頼者に「依頼者へのご案内」を渡してください。その後作業内容の確認をしてください。

●こんな時は、必ず災害ボランティアセンターへ連絡してください。

TEL080-5073-9849

「ケガをした時」「体調が悪くなった時」「活動が危険または手に負えないと判断される時」「依頼された以外の活動を頼まれた時」「判断に困った時」

- ・活動中は、災害ボランティアセンターから来たボランティアとはっきり分かるよう、日田市災害ボランティアセンターと自分の氏名をカタカナで書いた、名札を携帯しましょう。
- ・安全に活動するためにも休憩を取りましょう。(30分に1回程度)
- ・安全には十分注意してください。建物内で裸足が危険な所は、土足でよいか確認してください。
- ・危険な作業、企業の営利行為、政治的・宗教活動への手伝いは断ってください。
- ・謝礼(現金等)は受け取らないでください。
- ・脱水症状に気をつけるため、水分補給はまめに行い、飲み物は各自で確保してください。
- ・昼食を挟んでの活動が見込まれる場合は、昼食を各自で調達してください。
- ・必ず2人以上で行動してください。持ち場を離れる場合はリーダーへ連絡してください。

[裏面]

- ゴミか必要なものかどうかをきちんと確認してください。ゴミは分別をきちんと行ってください。(作業開始前に、依頼者と伴に、処分してはいけない物を確認してください)
- 被災地でカメラなどによる撮影は控えてください。被災者のプライバシーを守りましょう。
- マスコミ等からの取材に対しては、不確実な情報は話さないでください。マスコミ報道の影響力は大変大きく、間違った情報が流れると混乱の原因になります。
- 私物は事務局では預かれません。荷物をご自身で管理してください。
- 活動中、大雨洪水注意報等が発令した場合は中断して災害ボランティアセンターに連絡してください。

### 3) 活動がおわったら(活動時間は10:00~15:00です)

※16:00 までに戻ってきてください! 無理な活動は、事故のもとになります。  
事故を防ぐためにも活動時間を厳守してください。

- 依頼者に、作業状況(終了か継続)の確認をしてください。
- 現場からの撤収時に災害ボランティアセンターに連絡してください。
- 災害ボランティアセンターに戻り、資材返却、活動報告(活動報告終了書提出)を行ってください。
- 活動継続が必要な場合、ボランティア活動終了報告書(日時、内容等)に記入してください。
- うがい、手洗い等を確実にし、感染症に十分気をつけてください。